



2025-26年度国際ロータリー会長のメッセージ 「よいことのために手を取りあおう」

■創 立 1964年3月2日 ■例会日 毎・金曜日12時30分 ■例会場 オークラ千葉ホテル
■会 長 今井 太志 ■幹 事 常世 田正弘 ■会報委員長 赤峰 加功平
■事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2025-26年度

第2907回

2025年9月19日(金) 点鐘12:30(曇り)

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- ・本日のゲストスピーカー
第6代よねやま親善大使
プーガ パプロ様(東京広尾RC)
- ・京都東ロータリークラブ 筒泉 直樹様

◆会長報告

今井 太志会長

皆さま、こんにちは。
ご報告ですが、先週の日曜日、常世田幹事と二人で非公式で台湾高雄博愛クラブを訪問してまいりました。台湾・世界大会で合同例会をやりましょうということでした。最初は2名くらいの予定でしたが、結局、十数名集まっていたいただき、歓待を受けました。

その中で印象に残っているのは、高雄市に所在する安部晋三元首相の銅像を見に連れて行ってもらったことです。この銅像は、寺院に設置されておりますが、この寺院には先の大戦でバシー海峡で沈没した旧日本海軍のある軍艦の艦長以下乗組員が神様として祀られているエピソードを聞き、改めて感謝の念を抱いた次第です。

我々が協力し合って、より良い世界を作っていけるのではないかと思います。



◆バナー交換

京都東ロータリークラブ 筒泉 直樹様



皆様こんにちは。
京都東ロータリークラブからまいりました。私は、ロータリー歴は3年ほどですが、会員数は80人ぐらいおります。当クラブも同じ金曜日に例会をやっておりまして、本日、メーキャップが出来て大変嬉しく思っております。京都はこれから良い季節となります。皆様、是非お出かけください。

◆委員会報告

社会奉仕委員会 (前島孝夫委員長)

10/5の国際里山の集いの準備を28日に行います。皆様のご協力、よろしくお願い致します。

◆幹事報告

常世田 正弘幹事

- ・次週 9/26(金)の例会は、休会となっております。
- ・10/3(金)は、10/5(日)へ変更となっておりますが、11時から理事会は開催されます。

◆出席報告(会員数56名)

出席者数	欠席者数	ビジター	8/29 修正出席率
34名	22名	2名	69.64 %

◆ニコニコボックス報告

○今井 太志会長・常世田 正弘幹事

本日は9月3回目の例会にご参加いただき、有難うございます。

先日、今井会長と常世田幹事で台湾高雄博愛ロータリークラブを訪問してきました。高雄博愛ロータリークラブの皆さんとの交流は、多くの学びと交流の機会に恵まれました。クラブの仲間とともに過ごした時間は、大きな財産になったと感じております。これからも皆様と力を合わせ、ますます笑顔溢れるクラブにして行きたいと思えます。どうぞ引き続き、宜しくお願い致します。

○國友 英治会員

昨日、久しぶりの釣りに行きました。機体の釣果を得ることは出来ませんでしたが、スプラッシュマウンテンを100回くらい乗った体験は貴重なものとなりました。常世田幹事、有難うございました。イカは美味しくいただきました。

○常世田 正弘会員

昨日、國友英治会員と大風の中、船釣りに挑戦。荒波に揉まれ、大風に堪え、長時間の修行を堪えて、風の勢いに魚も退避したのか、釣果は控えめでしたが、その粘りと行動力に大きな拍手を送ります。

○末吉 弥和会員

黄金桃を食べに倉敷へ行ってきました。少しですがお土産です。

○44の会一同

(今井太志・常世田正弘・小林透・山本康永・鎌形俊裕・岡田敦志)

昨日、44(しし)の会一同で、懇親会を行いました。昭和44年生まれの仲間6名とゲスト1名で懇親会。同じ年のご縁に感謝しつつ大盛り上がりの楽しい時間を過ごしました。これからも力を合わせて、千葉南ロータリークラブを盛り上げて参ります。

○呑みの会一同

今回も呑みの会を実施しました。とても楽しい時間を過ごさせていただきました。次回は、10月27日(月)に開催します。10月は、オブザーバーも呼んで会員増強の会にしたいと考えております。是非とも皆様ご参加を宜しくお願い申し上げます。

本日の卓話

第6代よねやま親善大使

PABLO PUGA様



皆さんこんにちは。

先日、千葉の米山関係のイベントで初めての卓話をさせていただき、大変嬉しく思いました。そして2回目は甲府の方で卓話をさせていただき今回は3回目です。

来月から岐阜や名古屋へ参ります。今日は貴重な体験

を有難うございます。

私はメキシコ出身です。2006年、大学院になってから米山奨学金をいただくようになりました。このころからロータリーとの出会いが始まりました。その10年後、2018年に東京広尾ロータリークラブに入会しました。いろいろなロータリアンと出会って、いろいろな行事に参加したことが大切な思い出となっております。

私は、仕事に対して「四つのテスト」を取り込んでいます。そして小さな地域活性化プロジェクトを作って奉仕活動や新イベントに参加してより良い社会を作るために頑張っています。

米山奨学金の制度は、日本の宝物だと思っています。



パブロ プーガ氏は、第2750地区東京広尾RC会員。

2023-24年度クラブ会長を務めました。親善大使の任期は、2025年7月から2年間で、日本全国でロータリー米山記念奨学事業をPRします。



よねやま親善大使は、米山記念奨学事業のPR活動を行う役割を担っています。彼らは日本全国のロータリー地区を訪問し、奨学事業の魅力を広めるためにスピーチを行います。具体的には、地区の行事やクラブ例会で活動し、奨学生や学友との交流を通じて、米山記念奨学事業への理解を深めることを目指しています。



2025 学年度の米山奨学生は 965 人となりました。

新規採用者 701 人、継続者 264 人です(4月14日現在)。国・地域別では、中国 40.1%、韓国 13.1%、ベトナム 13.0%、ネパール 3.8%、インドネシア 3.7%、マレーシア、モンゴル、台湾 が同率で 3.5%の順です。

プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学生が 919 人(学部 429 人、修士 315 人、博士 175 人)、地区奨励奨学生が 25 人、クラブ支援奨学生が 2 人、海外応募者 5 対象奨学生が 19 人となっています。

(2025年4月14日発行 ハイライトよねやま より)

本日のニコニコボックス	14,800 円	累計	205,055 円
-------------	----------	----	-----------

